

# 調査団報告書

No.105

## 調査内容

東山動植物園のハワイアンハウスで「マルハチ」という植物を見つけました。名古屋市のシンボルマーク⊗(丸ハマーク)と何か関係があるのでしょうか。

## 調査手順

まずは過去に似たような相談を受けていないか調べました（図書館では調査した内容を記録に残し、同じ質問がきたときにすぐ答えられるよう工夫しています!）。すると…調査団報告書 No. 33「名古屋市内でよく見かける「○」に漢字の「ハ」を書いたマーク。名古屋市のマークだって聞いたけど、どんな由来があるの?」が見つかりました。しかしマークの由来については諸説書いてあるものの、植物と関係があると書かれた資料は載っていません…。

気を取り直して植物の本を調べてみました。『日本産シダ植物標準図鑑 1』によると、マルハチは小笠原諸島の固有種で、和名の由来は「幹の葉痕が○の中に逆さ「ハ」の字を入れた模様になっていることによる」とありました。東山動植物園のHPでも同様の説明がされています。うーん、名古屋のことは1ミリも出てきません。

あきらめ悪く名古屋市の木や花についても調べました。『市勢要覧なごやマイタウン 2021』を見てみると、市の木はマルハチ…ではなくクスノキでした。市の花はユリ。

残念ながら、関連を裏付けるような資料は見つかりませんでした。

## 調査結果

植物のマルハチは名古屋市のマークとは関係なさそう。でも、くっきり（さかさまだけど）⊗模様がついている幹はインパクト大。ぜひ東山動植物園に行って、実物を見てみましょう！

## 今回の調査で使った資料

調査団報告書 No.33「名古屋市内でよく見かける「○」に漢字の「ハ」を書いたマーク。名古屋市のマークだって聞いたけど、どんな由来があるの?」  
『日本産シダ植物標準図鑑 1』海老原淳／著 学研プラス 2016  
東山動植物園HP(<http://www.higashiyama.city.nagoya.jp/>)[最終確認日:2021年7月14日]  
『市勢要覧なごやマイタウン 2021』市長室広報課／編集 名古屋市 2021

